

歯と口腔の健康づくり事業について（関係団体等）

妊産婦期・乳幼児期：乳歯むし歯の予防、口腔清掃の習慣づけ

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・歯科口腔保健の推進に関する高度で専門的な知見、情報提供 ・疫学研究や基礎的、臨床的研究の実施 	東北大学	乳幼児の疾病予防・健康増進に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究	乳幼児の疾病予防・健康増進に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究を実施し、その成果を発表・公表した。	実施（継続）
	東北大学	母子の口腔保健を推進するIT活用システムの構築	(株) NTT docomoと共同で歯科健康診断の結果をQRコード化し、アンドロイド携帯端末にて読み取ることにより模式図で表示できるシステムを構築した。仙台市内の幼稚園歯科健診の結果をQRコードに変換して本システムで運用できるかの試用実験を行った。仙台市内幼稚園・保育所で歯科健康診断を実施し、歯科健康診断結果を印刷した母子健康手帳貼布用シールを12施設、1883名制作・配布し、さらに1施設ではQRコードを読み取る歯科健診結果閲覧ソフトを試用した。	実施（調査継続）
<ul style="list-style-type: none"> ・フッ化物歯面塗布のできる歯科医療機関の名簿作成及び県民への情報提供 ・歯つらつファミリーコンクールの開催等による子どもたちの歯と口腔の健康づくりに関する普及啓発 ・歯と口腔の健康管理の役割に関する普及啓発 ・【歯科医療機関】全身の健康管理の重要性に関する情報提供及び受診勧奨に努める 	宮城県歯科医師会	フッ化物洗口を利用したパブリックケアの推進	(1) 乳幼児歯科健診後に定期的な管理を行える医療機関を登録していただき、その医療機関リスト作成。また、宮城県のホームページにもリストを掲載してその情報を県民の方に広く提供する。 (2) 冊子「フッ化物歯面塗布用シール」の配布（平成17年宮城県歯科医師会作成）。	実施（継続）
	宮城県歯科医師会	妊娠中からの歯科保健事業	(1) 妊婦に対する歯科健診と講話（妊婦歯科保健講座）の実施 (2) 事業評価の実施（単年度毎の実績及びアンケート調査集計結果による評価分析） (3) 一般県民に対する歯科保健広報 【宮城県委託事業】 ◇県内1市4町（松島町、蔵王町、色麻町、気仙沼市、南三陸町）で実施 ・歯科健診と講話—計12回 参加者数72名 ・東北大学歯学部に依頼し調査結果を取りまとめた報告書を作成 ・妊婦健診啓発ポスター1,300枚を作成し県内歯科医院及び七ヶ丘事業実施市町村及び関係機関に配布・提示	県委託事業は終了継続した事業の実施について検討及び準備を進める

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
	宮城県歯科医師会	歯つらつファミリーコンクール	<p>平成24年度に3歳児歯科健診を受けたお子さんとそのご家族の方が対象で、県内各市町村広報紙等公募による応募と歯科医師会会員の推薦の2つの方法で募集を行い、審査会にて各賞を決定後本人に通知。上位入賞者は第31回宮城県歯科保健大会(日程：10月26日(土)会場：宮城県歯科医師会館)で表彰を行った。</p> <p>また、親と子の部の宮城県知事賞・最優秀賞の方の中から1組が、厚生労働省及び日本歯科医師会主催の「平成25年度親と子のよい歯のコンクール」中央審査会に宮城県代表として参加した。</p> <p>◇応募数80組 ・親と子の部 宮城県知事賞・最優秀賞4組 ・ファミリーの部 宮城県知事賞・最優秀賞2組</p>	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	宮城県歯科保健入会	<p>○表彰式 (宮城県歯つらつファミリーコンクール表彰、宮城県8020よい歯のコンクール表彰、宮城県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール表彰、宮城県歯・口の健康啓発標語コンクール表彰、宮城県健康な口腔とよい歯の幼稚園・学校表彰、宮城県30年連続健康な口腔とよい歯の学校表彰、宮城県20年連続健康な口腔とよい歯の学校表彰、宮城県10年連続健康な口腔とよい歯の学校表彰、学校歯科保健功労表彰)</p> <p>○特別講演 演題：「尊敬ある人生を支援する 美味しい口・動く口・食べる口」 講師： 歯科衛生士 牛山京子 氏</p> <p>・表彰式一参加者124名 ・特別講演一参加者126名 ・宮城県歯科保健大会誌1,600部作成</p>	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	イベントでの啓発事業	<p>(1) 子育て応援団すこやか2013 (2) 第10回いい日いい汗茶羹まつり 歯科医師3名を派遣し歯科健康相談及び歯周病チェック(ペリオスクリーン使用)を実施した。</p>	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	歯とお口の健康相談	<p>毎月8日に宮城県歯科医師会館1Fにある宮城・仙台口腔保健センターにて歯科医師及び歯科衛生士が来館または電話にて地域住民の歯科に関する相談に対応した。 ・12回 相談件数22件</p>	実施(継続)

妊産婦期・乳幼児期：乳歯むし歯の予防、口腔清掃の習慣づけ

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
<ul style="list-style-type: none"> 歯と口腔の健康管理が、全身の健康保持に大きな役割を果たしていることについて啓発に努める 	宮城県歯科衛生士会	乳幼児むし歯予防総合教室	<ul style="list-style-type: none"> ○乳幼児期からの歯と口腔の健康管理の必要性とその方法に関する講話相談等 <ul style="list-style-type: none"> ・フッ化物塗布や正しい歯磨き方法の指導 ・保護者に対する乳幼児の歯と口腔に関する健康教育 ・口腔観察（RDテースト等の活用） ○子育てに関する情報交換、親睦の場の提供 ○歯科保健指導を希望する保護者に対するの指導【宮城県委託事業】 ・2回（七ヶ宿町、利府町） 参加者86名 	実施（継続） ただし、元気が応援教室は回数減の傾向。また、介護予防教室は実施場所・回数未定
<ul style="list-style-type: none"> 保護者に対する歯と口腔の健康づくりに関する知識の普及啓発 ・歯科健康診査等の健康教育の充実 ・関係機関との連携、保護者への十分な説明等によるフッ化物応用の実施 	宮城県保育協議会	歯の健康診査	<ul style="list-style-type: none"> ○施設326ヶ所において、年2回健診を実施した。また、その結果を家庭に周知し、普及啓蒙活動につなげている。 ※フッ化物洗口導入支援事業（仙台市）に参画 	実施（継続）
<ul style="list-style-type: none"> 歯と口腔の健康づくりの大切さについて、手づくりおやつやおやつの普及や講演会の開催などを通じて、望ましい食生活やよくかみ、味わって食べることの大切さの普及啓発に努める 	宮城県栄養士会	いい日いい汗栄養まつり	<ul style="list-style-type: none"> ○テーマ「健康日本21～食べて、笑って、運動しよう」 ○口腔ケア相談（歯科医師、歯科衛生士）；栄養相談、展示 ・参加者760名 	実施（継続）
<ul style="list-style-type: none"> 【食育】 ・望ましい食生活やよくかみ、味わって食べることの大切さの普及啓発に努める 	宮城県栄養士会	歯と口の健康づくり市民のつどい	<ul style="list-style-type: none"> ○「はやね・早起き・朝ごはん！ 口と健康を守る食生活コーナー」にて、食の大切さを啓発した。 ○栄養相談 ・参加者504名／食生活コーナー69名 	実施（継続）
<ul style="list-style-type: none"> 【食育】 ・望ましい食生活やよくかみ、味わって食べることの大切さの普及啓発に努める 	宮城県栄養士会 宮崎市町村協議会		<ul style="list-style-type: none"> ○適宜推進事業 ○食育推進事業 ○肥満予防対策と専門部会の開催 	実施（継続）

期待される取組	関係団体	事業名等	平成25年度事業実績 内容	平成26年度事業計画
	東北大学	文部科学省学校教員免許状更新研修プログラム（選択型） 研究員研修（選択型） 事業	文部科学省学校教員免許状更新研修に選択科目12時間の口腔保健に関わる研修プログラムを提供し、養護教諭・教諭の資質向上を図ると共に、学校歯科保健の推進を支援する。 ・参加者35名 ※平成21年度からの総計123名	実施（継続）
	東北大学	平成24年度宮城県児童生徒の健康実態調査 歯・口腔の調査結果分析事業	平成24年度宮城県児童生徒の健康実態調査の内、歯・口腔の調査結果について結果を解析し、宮城県の現状を過去と他地域のデータと比較しながら検討し、今後に向けて提言をまとめる。	
<ul style="list-style-type: none"> ・歯科口腔保健の推進に関する高度で専門的な知見、情報提供 ・疫学研究や基礎的、臨床的研究の実施 	東北大学	東北大学復興ア クシヨソン支援事 業「被災地にお ける地域口腔保 健推進システム の運用と口腔健 康の動感の解 析」	被災地、特に巨理町内の小中学校の学校歯科健康診断の結果をまとめる。特に巨理町内の小中学校の学校歯科健康診断の結果をまとめる。被災後の口腔保健の悪化を防ぐ方略を企画・実施し、それを全国に向けて発信する。文部科学省学校教員免許状更新研修に選択科目12時間の口腔保健に関わる研修プログラムを提供し、養護教諭・教諭の資質向上を図ると共に、学校歯科保健の推進を支援する。 ・「巨理町と国立大学法人東北大学大学院歯学研究科との口腔保健連携協力に関する協定書」を締結し、巨理町6小学校児童1,822名、4中学校生徒956名、計2,778名の学校歯科健康診断のデータを集約し、問題点を解析した。学校歯科保健啓発推進策として、学校歯科保健啓発用ホームページ（基礎編）を制作し、宮城県下全小学校461校、中学校245校に配布した。 ・参加者35名 ※平成21年度からの総計123名	実施（継続） ※最終年度
	東北大学	東北大学出前講座	仙台市教育委員会と東北大学が協定して出前授業を実施する。歯学研究科からは「お口の中は不思議がいっぱい」と題して出前授業を行う。 ・133名（寺岡中学校）	実施（継続）
	東北大学	美里町小中学校出前授業事業	「美里町と国立大学法人東北大学大学院歯学研究科との口腔保健連携協定に関する協定書」を締結し、それに基づいて、美里町立南郷小学校、青生小学校、小牛田中学校、不動堂小学校にて出前授業を行った。	実施（継続）
	東北大学	平成25年度サイ エンス・スクー ル「夏休み大学 探検2013」事 業	仙台市教育委員会と東北大学が協定を結び、仙台市内中学生を対象に、歯科医療の現場で使用されている技術を体験し、診療時に行われる操作を実際に行ってみることを通して、口の健康の大切さに気付かせる。 ・参加者9名	実施（継続）
	東北大学	学齢期の疾病予 防・健康増進に 関する疫学的研 究・基礎的、臨 床的研究	学齢期の疾病予防・健康増進に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究を実施し、その成果を発表・公表した。	実施（継続）

学童期・思春期・永久歯むし歯と歯肉炎の予防

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・学校歯科健康診断や歯科口腔保健教育に積極的に協力し、児童生徒に対するきめ細やかな指導 ・学校保健委員会に積極的に参加し、学校全体の口腔内状況の分析・助言 ・保護者、学校関係者等に対するむし歯予防策の助言及び事業提案 ・図画・ポスターや標語コンクールの開催等による児童生徒の歯と口腔の健康づくりに関する普及啓発 ・ホームページによる学校歯科口腔保健等の情報提供に努める ・歯と口腔の健康管理の役割に関する普及啓発に努める ・【歯科医療機関】自身の健康管理の重要性に関する情報提供及び受診勧奨に努める 	東北大学	母子の口腔保健を推進する「活用システムの構築（再掲）」	<p>【再掲のため記載省略】</p> <p>○講演Ⅰ 「学校歯科保健の概念を把握する」</p> <p>○講演Ⅱ 「学校歯科保健における保健教育を理解する」</p> <p>○講演Ⅲ 「学校歯科保健における保健管理を理解する」</p> <p>○講演Ⅳ 「学校歯科保健における組織活動を理解する」</p> <p>・2回（仙台市・大崎市） 参加者93人</p>	実施（調査継続）
	宮城県歯科医師会	学校歯科医生涯研修制度基礎研修会	<p>○宮城県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール審査</p> <p>応募数：小学生129点、中学生11点</p> <p>入賞：最優秀3点、優秀5点、佳作58点</p> <p>※平成25年度歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール</p> <p>優秀賞 岩沼市立岩北中学校2年 菅野汀紗</p> <p>佳作 登米市立石森小学校1年 佐藤真城</p> <p>仙台市立根白石小学校6年 大平かな</p>	実施（継続）
	宮城県歯科医師会	宮城県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール	<p>○宮城県歯・口の健康啓発標語コンクール審査</p> <p>応募数：小学生243点、中学生46点</p> <p>入賞：最優秀1点、優秀4点、佳作5点</p> <p>※平成25年度歯・口の健康啓発標語コンクール</p> <p>代表賞 岩沼市立岩沼南小学校5年 近江龍来</p>	実施（継続）
	宮城県歯科医師会	宮城県健康な口腔とよい歯の幼稚園・学校表彰	<p>○宮城県健康な口腔とよい歯の幼稚園・学校表彰審査</p> <p>応募数：幼稚園2園、小学校74校、中学校5校、高等学校1校、特別支援学校7校</p> <p>最優秀：幼稚園の部1園、小学校の部1校、中学校の部1校</p> <p>優秀：高等学校の部該当なし、特別支援学校の部1校</p> <p>優 秀：幼稚園の部該当なし、小学校の部1校、中学校の部該当なし、高等学校の部1校</p> <p>入 選：幼稚園の部1園、小学校の部72校、中学校の部4校、特別支援学校の部1校</p> <p>高等学校の部該当なし、特別支援学校の部5校</p>	実施（継続）
宮城県歯科医師会	学校に対する歯科保健・安全対策等の情報提供	<p>○ホームページを利用した学校歯科保健情報の配信</p> <p>○レベルアップⅢ・学校歯科健康診断のパネル作成、県内幼稚園や学校に寄贈</p> <p>○平成24年度宮城県児童生徒の健康実態調査の分析</p>	実施（継続）	

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
<p>・歯と口腔の健康づくりの大切さについて、手づくりおやつや講演会の開催などを通して、望ましい食生活やよくなみ、味わって食べることの大切さの普及啓発に努める</p>	宮城県歯科医師会	宮城県歯科保健大会(再掲)	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	イベントでの啓発事業(再掲)	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	医科との連携事業の構築及び推進	<ul style="list-style-type: none"> ○糖尿病講習会(歯周病と糖尿病の関連を啓発) <ul style="list-style-type: none"> ・参加者98名 ○医療安全講習会(全身管理) <ul style="list-style-type: none"> ・参加者69名 ○DVD講習会[厚生労働省委託事業] <ul style="list-style-type: none"> ・2回 参加者82名 ○口腔がん検診のための研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・参加者127名 	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	イベントでの啓発事業(再掲)	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	小・中学生体験歯みがき教室	<ul style="list-style-type: none"> (1) 歯科医師による講話や、センター内のパネル・展示物を利用して、口腔の役割、むし歯の原因と予防法、健康増進のための食生活などを学習する (2) 咬合力測定器、位相差顕微鏡、CCDカメラ、などのハイテク器材を利用して、自分の口の中を多方面から観察 (3) 歯科衛生士による歯ブラッシング指導 【宮城県委託事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・12回 参加者438名(登米市立横山小学校外10校) 	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	歯とお口の健康相談(再掲)	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	いい日いい汗栄齋まつり(再掲)	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	歯と口腔の健康づくり市民のつどい(再掲)	【再掲のため記載省略】	実施(継続)

令和4年度 歯周疾患の予防と口腔清掃の徹底
 壮年期 歯周疾患対策と歯の喪失予防の推進

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・歯科口腔保健の推進に関する高度で専門的な知見、情報提供 ・疫学研究や基礎的、臨床的研究の実施 	東北大学	みやぎ県民大学「口の働き一食を楽しむために」	東北大学大学院歯学研究科講義室にて、口腔保健の啓発活動となる講演を系統立って実施し、最新の健康情報を解説する。 ・4回 参加者60名	実施（継続）
	東北大学	がんプロフェッショナル養成事業「口腔がん健診特別研修」	東北大学大学院歯学研究科の技術トレーニングコースを歯科医療に関わる方々に公開し、がんに関わる多くの知識と診断技能を身に付け、日常臨床で早期がんを発見するための知識・技能・態度を身につけた人材を広く養成する。 ・参加者30名 ※平成19年度からの総計297名（歯科医師）	実施（継続）
	東北大学	がんプロフェッショナル養成事業「がん口腔ケア特別研修」	東北大学大学院歯学研究科の技術トレーニングコースを歯科医療に関わる方々に公開し、がんに関わる多くの知識と診断技能を身に付け、がん診療等の歯科診療において確実な口腔管理を実施するための知識・技能・態度を身につけた人材を広く養成する。 ・受講者6名（歯科衛生士、介護士等） ※平成21年度からの総計116名（歯科衛生士、看護士）	実施（継続）
	東北大学	歯科医学に基づく基礎的・臨床的研究の推進	東北大学大学院歯学研究科の使命である歯科医学の推進を担い、基礎的、臨床的研究を推進すると共に、次の世代を先導する研究指導者を養成する。 疫学研究や基礎的、臨床的研究を精力的に推進した。	基礎的・臨床的研究の推進
	東北大学	成人歯科健康診査の支援と新しい口腔疾患と全身疾患の診断技術の開発	美里町と国立大学法人東北大学大学院歯学研究科との歯科保健連携協力に関する協定を締結し、地域での歯科保健推進計画に参画して成人歯科健康診査を支援すると共に、新しい口腔疾患と全身疾患の診断技術の開発とを目的とした基礎的、臨床的研究を行う。 美里町にて、5月から6月にかけての10日間、住民健康診査に併設した成人歯科健康診査を歯科保健啓発健診のシステムで運営し、260名の参加を得、同時に基礎的、臨床的研究を実施した。	基礎的・臨床的研究の推進

青年期・歯周疾患の予防と口腔管理の徹底
 壮年期・歯周疾患対策と歯の喪失予防の推進

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・市町村、事業所が実施する歯科口腔保健事業への積極的な協力によるきめ細やかな指導と市町村、事業所に対する歯と口腔の健康づくりに対する効果的な予防策の助言及び効果的な事業提案 ・イベント等における歯周病の簡易検査や歯科口腔保健指導の実施、かかりつけ医をもちつことの必要性の啓発に努める ・医科歯科連携を促進するため、患者の身体機能を必要医療情報として把握できる歯科医師・歯科衛生士の育成 ・歯と口腔の健康管理の役割に関する普及啓発に努める ・【歯科医療機関】自身の健康管理の重要性に関する情報提供及び受診勧奨に努める 	宮城県歯科医師会	事業所歯科健診	県内事業所からの依頼にて実施（事業所出向または登録医療機関に来院） 問診後、口腔内、歯肉の状況の検査、口腔の清掃状況、その他所見について診査を行い、その後簡単な口腔保健指導と健診結果を判定し本人及び事業所へ知らせる。 ・延23事業所 健診者1,526名	実施（継続）
	宮城県歯科医師会	宮城県歯科保健大会（再掲）	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	宮城県歯科医師会	イベントでの啓発事業（再掲）	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	宮城県歯科医師会	医科との連携事業の構築及び推進（再掲）	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	宮城県歯科医師会	歯とお口の健康相談（再掲）	【再掲のため記載省略】	実施（継続）

青年期・歯周疾患の予防と口腔清掃の徹底
 壮年期・歯周疾患対策と歯の喪失予防の推進

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に産業保健医療スタッフ向けの研修実施、広報手段等を利用した事業主をはじめとする関係者に対する周知啓発・情報提供に努める 	宮城産業保健推進センター 【現宮城産業保健総合支援センター】	産業保健推進事業	①「宮城県歯と口腔の健康づくり月間」のメールマガジンによる広報 10月29日発行 産業保健関係者・送付先528名 ②「宮城県歯と口腔の健康づくり月間」内開催の産業保健研修会におけるチラシ配布による広報 ・3回 参加者27名	実施（継続） ・歯科、口腔と全身の健康に関する研修の実施 ・宮城県歯と口腔の健康づくり月間におけるメールマガジン、チラシ配付による広報等
<ul style="list-style-type: none"> ・歯と口腔の健康づくりの大切さについて、手づくりおやつ等の普及や講演会の開催などを通じて、望ましい食生活やよく噛み、味わって食べることの大切さの普及啓発に努める 	宮城県栄養士会	いい日いい汗 栄養まつり （再掲）	○テーマ「健康日本21～食べて、笑って、運動しよう」 ○口腔ケア相談（歯科医師、歯科衛生士）、栄養相談、展示 ・参加者760名	実施（継続）
	宮城県栄養士会	歯と口腔の健康づくり市民のつどい （再掲）	○「はやね・早起き・朝ごはん！ 口と健康を守る食生活コーナー」にて、食の大切さを啓発した。 ○栄養相談 ・参加者504名／食生活コーナー69名	実施（継続）

高齢期：口腔機能の維持・回復、口腔衛生の維持

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・歯科口腔保健の推進に関する高度で専門的な知見、情報提供 ・疫学研究や基礎的、臨床的研究の実施 	東北大学	みやぎ県民大学「口の働き一食を楽しむために一」(再掲)	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	東北大学	がんフロフエツショナル養成事業「口腔がん健診特別研修」(再掲)	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	東北大学	がんフロフエツショナル養成事業「がん口腔ケア特別研修」(再掲)	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	東北大学	歯科医学に基づく基礎的・臨床的研究の推進(再掲)	【再掲のため記載省略】	基礎的・臨床的研究の推進
	東北大学	成人歯科健康診査の支援と新しい口腔疾患と全身疾患の診断技術の開発(再掲)	【再掲のため記載省略】	基礎的・臨床的研究の推進
	東北大学	宮城県岩沼市における介護保険計画策定に向けた健康調査と解析	岩沼市の全高齢者を対象として暮らしと健康の調査を実施する。また、どのような対策が必要か、解析を行って明らかにし施策に反映をさせていくため疫学調査を実施した。6,442名から回答を得た。	調査結果を解析し、施策立案に寄与

高齢期：口腔機能の維持・回復、口腔衛生の維持

期待される取組	関係団体	事業名等	平成25年度事業実績	平成26年度事業計画
<ul style="list-style-type: none"> ・市町村、事業所が実施する歯科口腔保健事業への積極的な協力によるきめ細やかな指導と市町村、事業所に対する歯と口腔の健康づくりに対する効果的な予防策の助言及び効果的な事業提案 ・かかりつけ医師としての定期歯科健康診査や歯石除去等の実施、歯科常用器具の効果的な使用方法、禁煙の効用など家庭での取組への有益な知識・情報提供 ・8020より歯のコンクールやシンポジウム等により、県民に対し普及啓発の充実に努める ・要介護高齢者に対するかかりつけ医を育成し、定期歯科健康診査、訪問歯科保健指導、介護保険サービスの実施に努める ・訪問歯科口腔保健指導や介護予防事業における口腔機能向上サービスを担う歯科医師・歯科衛生士の育成に努める ・医科歯科連携を促進するため、患者の身体機能を必要とする医療情報として把握できる歯科医師・歯科衛生士の育成 ・要介護者を受け入れる歯科医療機関の名簿作成及び県民への情報提供 ・歯科健康診査を通じて口腔がんの早期発見に努める ・歯と口腔の健康管理の役割に関する普及啓発に努める ・【歯科医療機関】全身の健康管理の重要性に関する情報提供及び受診勧奨に努める 	<p>宮城県歯科医師会</p>	<p>みやぎ訪問歯科・救急ステーション</p>	<p>仙南医療圏において在籍歯科医療供給体制を確保し推進するためには地域医療支援機関「みやぎ県南中核病院」との機能連携が最重要と認識し、関係機関（病院、医師会、行政等）と協議のうえ「みやぎ県南中核病院」内に「みやぎ訪問歯科・救急ステーション」を設置した。訪問歯科診療機器、嚥下内視鏡、研修室、連携事務室、連携担当専門員（歯科医師・歯科衛生士）各1名を配属し「みやぎ県南中核病院」の退院時調整会議等などの連携業務を担い地域連携フリティカルパスの円滑な運用を支援した。</p> <p>○みやぎ訪問歯科・救急ステーション研修会開催 ・4回 参加者156名</p> <p>○訪問診療 10月：13名/22回（在宅9件、施設4件） 11月：22名/56回（在宅17件、施設5件） 12月：27名/64回（在宅17件、施設10件） 1月：28名/58回（在宅18件、施設10件） 2月：26名/51回（在宅14件、施設12件） 3月：30名/55回（在宅16件、施設14件）</p>	<p>実施（継続）</p> <p>新たに地域包括ケアシステム構築等に向けての多職種連携研修会の実施、包括ケアモデルの策定を行う。</p>
	<p>宮城県歯科医師会</p>	<p>後期高齢者医療広域連合歯科健診事業</p>	<p>◇対象者 75歳 ◇歯科健診希望者は登録歯科医療機関において受診 ◇健診項目 □口腔衛生状態、義歯の状況、臼歯部での咬合、歯科疾患、歯式、嚥下機能の検査 等 ◇実績 登録医療機関 739医療機関 実施医療機関 661医療機関 受診者数 3,238名（13.6%）対象者23,770名 【後期高齢者医療広域連合委託事業】</p>	<p>実施（継続）</p>

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
	宮城県歯科医師会	要介護者の口腔ケア支援者研修事業	<p>講演1 「東北薬科大学病院における歯科の現状と役割」 「口腔ケアを通して関わるチーム医療」</p> <p>講演2 「医療情報及び医科・歯科連携について考慮させられた症例」 「歯科福祉プラザにおける訪問歯科診療の実践」 「胃瘻造設から2年ぶりの経口摂取を獲得した症例」 「通院から在宅へ、障害者が変化した！」 「脳梗塞後遺症による左側麻痺を有した歯周炎患者に対して包括的口腔ケアを行った一症例」 「東北薬科大学病院高齢者歯科治療部の訪問歯科診療」 「西日本と東日本を融合した訪問歯科診療」 -口腔ケア、義歯の作成、カルテの記入、治療管理文書の記載方法- 講演3 「介護保険施設における経口維持の取り組みについて」 ～他職種連携の成果～ 講演4 「食の支援と誤嚥性肺炎にならないための備え」 -口腔ケアと口腔リハビリを身近なものにする- 【宮城県委託事業】 ・計4回 参加者302名</p>	<p>3回予定 口腔ケア講演会と実技演習 従前の内容である多職種で推進する要介護高齢者の口腔機能管理に、口腔ケア実演における緊急時の対応方法、安全性の確保を追加した研修 (うち1回は仙台以外での開催)</p>
	宮城県歯科医師会	8020よい歯のコンクール	<p>平成25年6月4日現在満80歳以上で現在歯が20本以上(治療完了)で健康状態の良い方が対象で、県内各市町村広報誌等公衆による応募と歯科医師会会員推薦の2つの方法で募集を行い、審査会にて各賞を決定後本人に通知。上位入賞者は第31回宮城県歯科保健大会(日程：10月26日(土)会場：宮城県歯科医師会館)で表彰を行った。</p> <p>◇応募数93名 ・最優秀賞1名 ・特別賞1名 ・8020推進財団理事賞1名 ・優秀賞16名 ・8020賞 59名</p>	実施(継続)
	宮城県歯科医師会	宮城県歯科保健大会(再掲)	【再掲のため記載省略】	実施(継続)

高齢期：口腔機能の維持・回復、口腔衛生の維持

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
	宮城県歯科医師会	イベントでの啓発事業（再掲）	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	宮城県歯科医師会	医科との連携事業の構築及び推進（再掲）	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	宮城県歯科医師会	歯とお口の健康相談（再掲）	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
・歯と口腔の健康管理の役割に関する普及啓発に努める	宮城県歯科衛生士会	介護予防教室	①介護予防教室（歯科講話・口腔体操） ・12回 参加者112名〔歯科衛生士12名〕 ②元気応援教室（事前アセスメント及び個別サービス計画作成、歯科講話、歯科保健指導・口腔体操、事後アセスメント及び個別サービスの評価と今後について） ・36回 参加者188名	実施（継続） ただし、元気応援教室は回数減の傾向。また、介護予防教室は実施場所・回数未定
・歯と口腔の健康づくりの大切さについて、手づくりおやつや講演会の開催などを通じて、望ましい食生活やよくなり、味わって食べることの大切さの普及啓発に努める	宮城県栄養士会	いい日いい汗 養まつり（再掲）	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	宮城県栄養士会	歯と口の健康づくり市民のつどい（再掲）	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
【食育】 ・望ましい食生活やよくなり、味わって食べることの大切さの普及啓発に努める	栗原市食生活改善推進員連絡協議会	地区広達講習会の実施	○栗原市内食改10分会における広達講習会 ○牛乳・乳製品を利用した講習会 （「お口の健康サポーター」の養成講座修了者を兼ねる食改良会員が歯と健康に関する話や「お口の体操」等を実施）	実施（継続） （おやこの食育教室を追加開催）

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・歯科口腔保健の推進に関する高度で専門的な知見、情報提供 ・疫学研究や基礎的、臨床的研究の実施 	東北大学	震災復興・日本再生支援事業「障がい児(者)・要介護者口腔保健地域支援ネットワーク再構築事業」	<ul style="list-style-type: none"> ○石巻市障害福祉サービス事業所における歯科保健に関する質問紙調査の実施・26事業所のうち23事業所から回答 ○石巻市障害福祉サービス事業所利用者の歯科健診および副掃指導の実施 ・18事業所 375名 ○石巻医療圏歯科医師・歯科衛生士等にむけた障害者歯科勉強会の開催 ・3回 15～20名程度/回 ○関連多職種参加の「石巻市障がい者歯科に関する検討会」の開催 	<p>震災復興・日本再生支援事業としては平成25年度で終了</p> <p>平成26年度は事業主体を石巻市として、東北大学・石巻歯科医師会・宮城県歯科衛生士会が協力して同等の事業を継続実施させる。(事業の一部は、県の「障がい者施設歯科健診・口腔ケア指導モニター事業」の支援を受ける予定)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・市町村、事業所が実施する歯科口腔保健事業への積極的な協力によるきめ細やかな指導と市町村、事業所に対する歯と口腔の健康づくりに対する効果的な予防策の助言及び効果的な事業提案 	石巻歯科医師会・宮城県歯科衛生士会	障害福祉サービス事業所における歯科健診及び歯科相談	<p>講演1 「障害者歯科臨床の実践」 「私たち、毎日こんなことしています」 -宮城県立こども病院・障害者歯科編-</p> <p>講演2 「小児の摂食指導 事例検討」 「口腔ケアの実践」 【宮城県委託事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計2回 参加者129名 	<p>2回予定</p> <p>口腔ケア講演会と実技演習 (従前の総論的内容に加え、宮城県での課題とその解決方法に関して多職種連携を意識した研修内容とする)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウムの開催等、県民に対する普及啓発の充実を図る ・訪問歯科口腔保健指導における口腔機能向上サービスを担う歯科衛生士の育成に努める ・歯と口腔の健康管理が、全身の健康保持に大きな役割を果たしていることについて啓発に努める。 	宮城県歯科医師会	みやぎ訪問歯科相談室(在宅歯科医療連携整備事業)	<p>○在宅歯科・口腔ケア希望者の相談に応じる窓口</p> <p>○訪問歯科診療希望者への訪問歯科診療実施歯科医療機関(みやぎ訪問歯科相談室登録医)の紹介</p> <p>○在宅歯科診療機器(ポータブルレントゲン3台)の貸出及び管理</p> <p>○訪問歯科診療実施歯科医療機関(みやぎ訪問歯科相談室登録医)名簿の作成</p> <p>○在宅歯科口腔保健の普及啓発</p> <p>【宮城県委託事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 51件 (電話相談) ・紹介件数 37件 ・貸出件数 0件 ・登録医 121 機関 ・研修会の開催(22名)、ホームページ作成、リーフレット配布 	実施(継続)

障がい児(者)

期待される取組	関係団体	平成25年度事業実績		平成26年度事業計画
		事業名等	内容	
・歯と口腔の健康づくりの大切さについて、手づくりおやつや講演会の開催などを通じて、望ましい食生活やよくかみ、味わって食べることの大切さの普及啓発に努める	宮城県栄養士会	いい日いい汗栄 養まつり (再掲)	【再掲のため記載省略】	実施 (継続)
	宮城県栄養士会	歯と口の健康づ くり市民のつと い (再掲)	【再掲のため記載省略】	実施 (継続)